



平成 27 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 加 藤 友 彦
(コード番号 5 3 3 7 東証第 1 部)
問合せ先 総務部長 前 山 達 史
(T E L (06)4795-5000)

通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 2 月 13 日に公表いたしました平成 26 年 12 月期(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)の通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	6,500	△ 250	△ 190	△ 300	△10円13銭
今回発表実績 (B)	6,438	△ 454	△ 211	△ 270	△9円14銭
増減額 (B-A)	△ 62	△ 204	△ 21	30	
増減率 (%)	△ 1.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 12 月 期)	6,332	△ 324	31	24	0円81銭

2. 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高はほぼ前回予想値どおりとなりましたが、営業損失においては、総合カタログ等の先行投資による増加であり、経常利益及び当期純利益において外国為替相場が円安に推移したことによる為替差益236百万円、また保有する投資有価証券の一部を売却したことによる売却益74百万円を計上しましたが、一方、不要となった旧宇都宮工場の設備を撤去し保有資産の価値向上を図るために除却損30百万円を計上した他、株式会社D a n t o が提起しておりました保証金返還請求訴訟の判決に基づき、未収返還分の保証金残高に対し貸倒引当金41百万円を繰入したことにより、前回予想値と差異が生じる結果となりました。

以 上